

平成20年度 定期作況報告

(5月20日現在)

北海道立中央農業試験場

水稻の部

水田・転作科(岩見沢市)

I 気象概況

昨年は根雪初日が平年よりも早かった。4月の気温が高く経過したため、根雪終わりは平年より10日早まった。しかし、5月中旬のはじめに低温に遭遇し、晩霜は平年より11日遅れた。

4月下旬:平均気温は平年より1.4℃高く、降水量は平年の78%、日照時間は平年の89%であり、高温・少雨・寡少に経過した。

5月上旬:平均気温は平年より1.5℃高く、降水量は平年の46%、日照時間は平年の105%であり、高温・少雨に経過した。

5月中旬:平均気温は平年より1.3℃低く、降水量は平年の123%、日照時間は平年の97%であり、低温・多雨に経過した。

4月下旬～5月中旬気象表

項目	4月下旬			5月上旬			5月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	15.6	13.3	2.3	17.0	15.1	1.9	16.5	17.2	△ 0.7	16.4	15.2	1.2
最低気温(℃)	3.8	3.3	0.5	6.0	5.0	1.0	5.5	7.3	△ 1.8	5.1	5.2	△ 0.1
平均気温(℃)	9.7	8.3	1.4	11.5	10.0	1.5	11.0	12.3	△ 1.3	10.7	10.2	0.5
降水量(mm)	12.5	16.0	△ 3.5	18.0	38.8	△ 20.8	35.0	28.4	6.6	65.5	83.2	△ 17.7
日照時間(hr)	52.3	58.7	△ 6.4	67.9	65.3	2.6	61.9	64.1	△ 2.2	182.1	188.1	△ 6.0

注) データは「アメダス岩見沢」を使用。平年値は平成10～19年の10ヶ年平均値を農試が算出し、使用。

最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、日照時間は期間内の積算値を用いた。

季節表

年次	初霜 (年.月.日)	降雪初日 (年.月.日)	根雪初日 (年.月.日)	根雪終日 (年.月.日)	降雪終日 (年.月.日)	耕鋤初日 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H19. 10.16	H19. 11.16	H19. 11.18	H20. 3.30	H20. 3.29	H20. 5.7	H20. 5.14
平年	10.19	10.28	11.26	4.9	4.16	4.30	5.3
比較	△ 3	19	△ 8	△ 10	△ 18	7	11

注) 本年のデータは、岩見沢測候所閉鎖(H17)にともない、アメダス岩見沢の観測値から推定した。

平年値は前10ヶ年の平均値を用いた。降雪終、晩霜の本年値は5月20現在の日付。

II 作 況

水稲 作況: やや不良

事由: 本年は根雪終日が10日早く、圃場の乾燥が早かった。播種は平年より1日早い4月18日に行った。播種後の好天により、出芽まで5日で、出芽揃も概ね良好であった。4月下旬から5月上旬は好天が続いた。しかし、5月10日前後で最低気温が0℃前後となった日が数日続き、特に、5月10日は-0.8℃まで冷え込んだ。また、5月中旬は、曇天などにより気温、日照時間ともに平年より下回った。そのため、苗の生育は遅延した。移植は平年並の5月21日に行った。

移植時における苗質は、茎数、主稈葉数は両品種ともにほぼ平年並であった。しかし、「きらら397」、「ほしのゆめ」で草丈がそれぞれ0.7cm、1.4cm平年より短く、また、乾物重も「きらら397」、「ほしのゆめ」の両品種ともそれぞれ23%、26%平年を下回っていた。

以上により、5月20日時点の作況は、やや不良であった。

品 種 名	きらら397中苗			ほしのゆめ中苗			ななつぼし中苗
	項目 \ 年次	本年	平年	比較	本年	平年	
播種期 (月.日)	4.18	4.19	△ 1	4.18	4.19	△ 1	4.18
移植期 (月.日)	5.21	5.21	0	5.21	5.21	0	5.21
幼穂形成期 (月.日)		7.07			7.05		
止葉始 (月.日)		7.23			7.21		
出穂期 (月.日)		8.05			8.04		
成熟期 (月.日)		9.22			9.20		
穂揃日数 (日)		6.8			7.8		
出穂まで日数 (日)		108			107		
生育日数 (日)		157			155		
移植時地上部乾物重(g/100本)	1.79	2.33	△ 0.54	1.73	2.35	△ 0.62	1.81
草 丈 (cm)	移植時	9.6	10.3	△ 0.7	9.3	10.7	△ 1.4
	6月20日		24.7			26.9	
	7月20日		55.8			58.2	
茎 数 (移植時:本/個体)	移植時	1.0	1.1	△ 0.1	1.2	1.2	0.0
	6月20日		337			352	
	(その他:本/m ²) 7月20日		887			888	
主 稈 葉 数 (枚)	移植時	3.3	3.3	0.0	3.1	3.3	△ 0.2
	6月20日		6.8			6.6	
	7月20日		10.6			9.9	
	止 葉		11.2			10.2	
稈 長 (cm)		63.1			66.4		
穂 長 (cm)		16.4			15.6		
穂 数 (本/m ²)		731			774		
一穂初数 (粒)		48.7			44.3		
m ² 当初数 (百粒)		356			343		
稔実歩合 (%)		80.8			85.8		
登熟歩合 (%)		71.8			76.2		
初摺歩合 (%)		74.7			69.6		
屑米歩合 (%)		9.9			15.9		
千粒重 (g)		22.6			21.4		
わら重 (kg/a)		68.5			68.8		
精籾重 (kg/a)		71.8			71.3		
精玄米重 (kg/a)		53.6			49.6		
収量平年対比 (%)		100			100		-
検査等級		2上	-		2上	-	

注1) 平年値は前7ヶ年中、平成16年(最豊)、15年(最凶)を除く5ヶ年平均

注2) 一昨年より「ななつぼし」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注3) 耕種概要

土 壌: 細粒グライ土

施 肥: 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a 堆肥1.5t/10a

種 量: 中苗紙筒=180cc/箱 栽植密度: 30×13.3cm 25株/m² 4本植え

移植方法: 手植え 反 復: 2

注4) 刈り取り面積は一区3.6m²、精籾重、精玄米重は水分15%換算値を、篩目は1.9mmを使用した。

畑作の部

畑作科(長沼町)

I 気象概況

平成19年

9月:気温は平年並からやや高かった。降水量は上旬でかなり多かった。日照時間は上・中旬で少なかった。

10月:気温は中旬で平年よりかなり低かった。降水量は全般に少なかった。日照時間は上旬で多かった。初霜は平年より5日早い10月16日であった。

11月:気温は全般に平年より低く、下旬かなり低かった。降水量は上旬と下旬で少なく、日照時間は上旬と下旬で多かった。

12月:気温は全般に平年より高かった。降水量は少なく、日照時間は平年並みであった。

平成20年

1月～3月:気温は1月中旬～2月上旬で平年より低く、3月は高かった。降水量は2月中旬で多かった他は、平年並みから少なめであった。日照時間は2月上旬と3月上旬が多かった他は、平年並みからやや少なかった。

4月:根雪終(融雪剤無散布)は平年より5日早い3月30日で、積雪期間は平年並の124日であった。気温は全般に高く、降水量は少なく、日照時間は中旬でかなり多かった。耕鋤始は平年より2日早い4月15日であった。晩霜は、平年より5日早い4月26日であった。

5月上・中旬:気温は上旬で高く、中旬は低かった。降水量は上旬で少なく、中旬で多かった。日照時間は全般にやや多かった。

気象表

道立中央農試(アメダス長沼)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成19年 9月	上旬	20.1	19.5	0.6	24.2	23.9	0.3	16.3	15.5	0.8	111.5	37.3	74.2	4.0	3.4	0.6	38.7	50.9	△12.2
	中旬	19.2	17.2	2.0	22.7	21.8	0.9	16.2	12.7	3.5	59.5	43.6	15.9	4.0	3.7	0.3	35.5	48.0	△12.5
	下旬	15.2	14.9	0.3	20.2	19.8	0.4	9.3	9.9	△0.6	22.5	42.3	△19.8	4.0	3.7	0.3	64.0	50.9	13.1
10月	上旬	13.7	13.1	0.6	19.5	17.9	1.6	8.7	8.3	0.4	16.0	36.6	△20.6	3.0	4.3	△1.3	62.2	43.9	18.3
	中旬	8.7	11.1	△2.4	13.5	15.9	△2.4	3.6	5.8	△2.2	9.0	26.1	△17.1	4.0	3.3	0.7	46.4	49.2	△2.8
	下旬	8.7	8.7	0.0	13.0	13.4	△0.4	3.8	3.8	0.0	0.0	35.5	△35.5	0.0	4.3	△4.3	48.1	48.0	0.1
11月	上旬	5.5	7.1	△1.6	10.6	11.2	△0.6	0.6	2.7	△2.1	0.0	24.6	△24.6	0.0	4.6	△4.6	53.2	37.2	16.0
	中旬	3.0	3.2	△0.2	6.5	7.0	△0.5	-0.9	-0.8	△0.1	33.5	28.5	5.0	6.0	5.1	0.9	29.6	29.4	0.2
	下旬	-0.9	1.8	△2.7	2.9	5.6	△2.7	-5.5	-2.0	△3.5	13.0	24.7	△11.7	3.0	4.5	△1.5	40.9	31.8	9.1
12月	上旬	-2.1	-2.5	0.4	1.0	0.8	0.2	-4.7	-6.4	1.7	0.5	24.1	△23.6	0.0	4.9	△4.9	27.8	30.7	△2.9
	中旬	-2.6	-3.7	1.1	0.0	0.0	0.0	-5.6	-8.0	2.4	12.0	19.0	△7.0	3.0	5.0	△2.0	28.7	29.0	△0.3
	下旬	-3.6	-5.3	1.7	-0.2	-1.2	1.0	-8.5	-10.4	1.9	15.5	25.5	△10.0	2.0	6.0	△4.0	37.3	35.8	1.5
平成20年	上旬	-5.1	-6.2	1.1	-1.0	-2.0	1.0	-8.9	-11.7	2.8	16.5	25.7	△9.2	2.0	5.3	△3.3	36.3	31.7	4.6
1月	中旬	-9.5	-6.8	△2.7	-5.3	-2.9	△2.4	-15.6	-12.2	△3.4	15.0	22.0	△7.0	5.0	5.0	0.0	30.6	31.3	△0.7
	下旬	-7.2	-6.6	△0.6	-3.4	-2.3	△1.1	-12.2	-11.8	△0.4	11.0	23.5	△12.5	4.0	6.2	△2.2	42.2	39.4	2.8
	上旬	-9.0	-6.2	△2.8	-3.2	-1.9	△1.3	-15.3	-11.5	△3.8	2.5	16.9	△14.4	2.0	4.4	△2.4	67.1	40.4	26.7
2月	中旬	-4.8	-5.7	0.9	-1.2	-1.5	0.3	-9.5	-11.0	1.5	47.0	20.2	26.8	5.0	5.3	△0.3	31.4	41.8	△10.4
	下旬	-5.0	-4.5	△0.5	-0.7	-0.1	△0.6	-11.6	-10.2	△1.4	27.5	19.5	8.0	5.0	4.2	0.8	42.8	43.1	△0.3
	上旬	-1.8	-3.2	1.4	2.7	0.9	1.8	-6.6	-8.2	1.6	4.0	16.6	△12.6	1.0	4.1	△3.1	75.1	51.8	23.3
3月	中旬	1.7	-1.0	2.7	4.6	2.6	2.0	-2.0	-5.3	3.3	11.0	11.6	△0.6	2.0	4.2	△2.2	36.3	46.3	△10.0
	下旬	3.1	1.3	1.8	7.2	5.0	2.2	-0.5	-2.6	2.1	7.0	21.7	△14.7	2.0	4.5	△2.5	59.4	56.0	3.4
	上旬	5.5	3.4	2.1	10.8	7.6	3.2	0.6	-0.8	1.4	5.0	9.6	△4.6	2.0	3.2	△1.2	61.0	52.7	8.3
4月	中旬	8.0	6.4	1.6	14.9	10.9	4.0	1.8	2.2	△0.4	0.0	17.3	△17.3	0.0	3.2	△3.2	74.9	47.2	27.7
	下旬	8.6	8.0	0.6	14.1	13.0	1.1	3.9	3.3	0.6	13.5	15.5	△2.0	2.0	2.9	△0.9	52.5	53.6	△1.1
	上旬	10.8	9.5	1.3	16.3	14.4	1.9	5.5	4.9	0.6	16.5	33.5	△17.0	3.0	4.2	△1.2	63.9	56.2	7.7
5月	中旬	10.3	11.6	△1.3	15.4	16.6	△1.2	5.6	7.3	△1.7	51.0	30.5	20.5	3.0	3.2	△0.2	55.6	53.6	2.0
	下旬		13.3		18.3				9.0			26.7			3.2			53.4	
	上旬		14.1		18.9				10.2			20.7			3.2			53.5	
6月	中旬		16.1		20.9				12.3			18.9			1.8			48.3	
	下旬		17.2		21.8				13.8			27.0			2.9			48.2	
	上旬		17.6		21.5				14.6			39.3			3.5			38.1	
7月	中旬		19.2		23.1				16.2			35.6			3.7			32.4	
	下旬		20.8		25.0				17.7			56.7			3.8			45.6	
	上旬		22.0		26.1				19.1			47.8			3.2			43.1	
8月	中旬		21.5		25.7				18.2			31.8			2.9			48.3	
	下旬		20.7		24.8				17.1			55.8			4.4			46.7	
	上旬		19.6		24.0				15.6			47.6			3.6			49.4	
9月	中旬		17.7		22.2				13.4			47.5			3.7			47.7	
	下旬		15.0		20.1				9.8			36.9			3.5			53.3	
	上旬		13.3		18.1				8.5			27.3			4.1			46.2	
10月	中旬		11.0		15.8				5.7			23.3			3.2			50.2	
	下旬		8.9		13.5				4.0			31.5			3.7			47.9	
	上旬		7.1		11.2				2.6			23.2			4.3			37.9	
11月	中旬		2.9		6.6				-0.9			28.3			5.2			30.0	

注1) データは「アメダス長沼」を使用。平年値は過去10年間を用い、中央農試で算出した。△は減を示す。

なお、データは、平成16年までは確定値、平成17年からは速報値を用いた。

確定値の最高・最低気温は、平成15年1月より測定法が変更されている。(毎正時→10分計)

注2) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値を用いた。

季節表

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H19. 10.16	H19. 11.27	H20. 3.25	H20. 3.30	124	H20. 4.12	H20. 4.15	H20. 4.26
平年	10.21	12.02	3.30	4.04	123	4.15	4.17	5.01
比較	△5	△5	△5	△5	1	△3	△2	△5

注) 平年値は中央農試における平成10年～19年の10年間の平均値を用いた(根雪始は平成8～17年の平均値)。

積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。

II 作況

1. 秋まき小麦(平成18年播種) 作況：平年並み

事由：播種期は平年より4日、出芽期は4～5日それぞれ遅かったものの、越冬前の茎数は1100～1200本/m²を確保できた。根雪終は平年より5日早かったものの、雪腐病による冬損は「ホクシン」でやや多かった。融雪後4月は高温寡雨に推移し、生育の進展は早かったが、5月2半旬以降低温傾向となり、生育はやや停滞している。5月20日現在で草丈は平年並より5～10cm大きく、茎数は分けつ茎の減少が早まったため平年より180本/m²程度少ない。

以上により、現在の作況は平年並みである。

項目 \ 年次	ホクシン			ホロシリコムギ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (H19.月.日)	9.19	9.15	4	9.19	9.15	4
出芽期 (H19.月.日)	9.25	9.21	4	9.26	9.21	5
出穂期 (H20.月.日)		6.04			6.11	
成熟期 (H20.月.日)		7.18			7.25	
冬損程度 (0:無～5:甚)	2.3	1.1	1.2	1.0	1.2	△ 0.2
草丈 (cm)						
H19.10.20	16.8	21.9	△ 5.1	16.0	25.4	△ 9.4
H20.5.20	57.7	52.5	5.2	62.5	52.8	9.7
H20.6.20		96			105	
茎数 (本/m ²)						
H19.10.20	514	867	△ 353	456	901	△ 445
越冬前(11月)	1259	1299	△ 40	1124	1424	△ 300
越冬後(4月)	1511	1526	△ 15	1553	1751	△ 198
H20.5.20	988	1171	△ 183	1143	1318	△ 175
H20.6.20		686			716	
成熟期における						
稈長 (cm)		91			103	
穂長 (cm)		9.0			8.6	
穂数 (本/m ²)		634			628	
倒伏程度 (0:無～5:甚)		1.1			2.3	
子実重 (kg/10a)		643			582	
リットル重 (g)		805			795	
千粒重 (g)		38.3			43.6	
品質 (等級)		2等			2等	
子実重平年対比 (%)		100			100	

注1) 平年値は前7か年中、最凶(ホクシンH18、ホロシリH14)、最豊(ホクシンH15、ホロシリH16)を除く5か年平均(収穫年度)。

2) △は平年より早、短、少を表す。

3) 倒伏程度：成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦 作況:やや良

事由：根雪終は平年より5日早い3月25日（融雪剤使用圃場）であった。播種期は平年より1日早い4月15日であった。播種後の気温が高めに推移したため、出芽日数は短く、出芽期は平年より6日早い4月24日であった。出芽後も気温が高めとなったため生育は進んだ。5月中旬の低温で生育はやや緩慢となったものの、草丈および茎数は平年を上回っている。

以上により、現在の作況はやや良である。

品種名 項目 \ 年次	ハルユタカ			春よ恋		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	4.15	4.16	△ 1	4.15	4.16	△ 1
出芽期 (月.日)	4.24	4.30	△ 6	4.24	4.30	△ 6
出穂期 (月.日)		6.21			6.21	
成熟期 (月.日)		8.03			8.03	
草丈 (cm)	5月20日 25.1	20.4	4.7	25.5	20.8	4.7
	6月20日	77			80	
茎数 (本/m ²)	5月20日 812	540	272	963	567	396
	6月20日	726			700	
7月20日 稈長 (cm)		88			95	
または 穂長 (cm)		8.4			8.6	
成熟期の 穂数 (本/m ²)		469			480	
子実重 (kg/10a)		489			552	
一穂粒数 (粒)		31.8			34.3	
千粒重 (g)		41.7			42.9	
リットル重 (g)		812			821	
品質 (等級)		2中			2中	
子実重平年対比 (%)		100			100	

*) 平年値は前7カ年中、最豊(平成14年)、最凶(平成13年)を除く5カ年平均。

一穂粒数は、各反復で有効穂を50穂調査。リットル重は1リットル升による測定。

3. ばれいしょ 作況：平年並

事由：本年は融雪期が平年より5日早く、その後も4月は高温寡雨に推移し、植付期は平年より3日早まった。植付後の5月は2半旬以降一転して低温傾向に推移しており、5月20日現在で一部萌芽は始まっているものの萌芽期には至っていない。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次	品種名	男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期 (月.日)		4.30	5.03	△ 3
萌芽期 (月.日)			5.26	
開花始 (月.日)			6.23	
枯凋期 (月.日)			8.22	
茎長 (cm)	6月20日		32	
	7月20日		42	
茎数 (本/株)	6月20日		5.3	
	7月20日		5.0	
8月20日における				
上いも数 (個/株)			14.0	
上いも平均一個重(g)			76	
上いも重 (kg/10a)			4666	
でん粉価 (%)			14.8	
枯凋期における				
上いも数 (個/株)			13.9	
上いも平均一個重(g)			77	
上いも重 (kg/10a)			4699	
中以上いも重(kg/10a)			3678	
でん粉価 (%)			14.9	
上いも重平年対比 (%)			100	
中以上いも重 " (%)			100	
でん粉価 " (%)			100	

注) 平年値は前7か年中、平成18年(最凶)、19年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は21g/個以上、「中以上いも」は61g/個以上。

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	7.2	4	緑肥	30	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	緑肥	30	条播	—	340	—
大豆	25.2	3	緑肥	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	緑肥	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	緑肥	75	30	1	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	1,000
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	1,000
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.8	14.0	5.0	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。